第3学年進路通信　　6月 20 日(木)発行 No.14

みちしるべ

第2回定着確認テストが終わりました！

１７日（月）から３日間にかけて、第２回定着確認テストを行いました。配布した範囲表を参考に、対策を立てて挑むことはできましたか？各教科の先生方が採点をされ、各教科の授業内で返ってきます。もうすでに返却された教科もあると思いますが、以下のことを参考に意識してみてください。

1、自分の点数をちゃんと受け入れること！

テストが返却され、自分の想像していた点数以下だったとき、「全然勉強してなかったし！」という声が聞こえてきそう・・・。でも、対策を立てていなかったからこそ、**それが今のあなたの実力**ということになりませんか？範囲でいえば、１・２年生の内容だったかと思いますが、その内容が定着していないということをしっかりと自覚し、今後の受験勉強へと役立ててほしい！**テストの結果は、受験に合格するための参考資料でもあるので、目を背けず、しっかりと受け入れて次に繋げよう！**

2、５教科の合計は何点になる？

５教科の点数を足して何点になるか合計を求めておきましょう！各教科４０点満点なので、**5教科の合計は200点満点**です。**この配点は、中期選抜と同じ配点**です。もう１度確認しますが、中期選抜は３年間の成績（実技教科は２倍の）１９５点満点と５教科の試験合計２００点満点で決まります。卒業生達のデータを基に、（年年によって異なりますが）合格に必要とされるある一定の目安を算出することができます。気になる人は、担任の先生に相談してみましょう。もちろん、その目安を超えていても合格できないこともあるし、下回っていても合格することもあります。**何かが起こるか分からないからこそ、成績が１つでも、試験の結果が１点でも高い方が良い！その１点を上げるために、日々の学習を頑張りましょう！**

3、第3回定着確認テストからが勝負！！

進路選択の参考になる年間５回の定着確認テスト。第１回の京都市・乙訓学習確認プログラム、第２回定着確認テストが終わりました。１でも述べましたが、テストを受けてみて、今の自分の実力がわかってきたと思います。ここから期末テストもあり、定着テストの返却があって、三者懇談、夏休みがあります。現段階ですが、第３回定着確認テストは８月２６日（月）から２日間で実施します。つまり、**ここから受験への対策を始め、力をつけだす時期でもある**ということです。本格的な受験勉強は夏休みからになる人も多いでしょう。**この期間（期末テスト終了から２学期が始まるまで）でどれだけ力をつけることができたかが問われるのが第３回の定着確認テストです。**３回目から点数を上げていけるように努力しよう！
まずは６月２６日（水）からの定期テストに全力を注ぎ、その後は計画的に受験勉強（これまでの復習）を始めていきましょう！塾に行っている人は夏期講習があると思いますが、塾に行っていない人はどうしますか？担任の先生と相談しておきましょう。

もうすぐ期末テストです！

来週水曜日から期末テストです。中間・期末と２回のテストの結果がでると、もう成績が決まります。期末テストの結果がでてからバタバタしても遅い！今から計画的な学習を！また、テストの結果だけで成績は決まらないので、自分で勝手に成績を良い方にも悪い方にも決めつけたりしないこと！**後悔がないように、この期間をこれまで以上にしっかりと取り組んでください！**以前３年生で担任をしていたクラスでは、平日は頑張って勉強していたけど、休日になると勉強時間数が平日と変わらないか、減っている生徒が多かったように感じます。テスト前の休日は時間に余裕もあってダラダラしてしまいがち。長時間勉強すれば良いというものではありませんが、平日以上にしっかりと計画を立てて過ごしてください。**全ては後の自分に返ってきます。来年の４月からの自分のために、今は努力する時期。頑張ろう！**

第１回進路希望調査より

第１回進路希望調査を実施しました。期限を守るといことは大切です。第２回の進路希望調査では、全員が期限を守って出せるようにしましょう。学年の傾向と諸注意をしておきます。

＜学年の傾向＞

国公立高等学校が第1希望……　72.0%
私立高等学校が第1希望……　18.4%
通信･定時制高等学校が第1希望･･･　5.3%
まだ未定……　4.4%

という結果でした。これが良いとか、悪いとかいうわけではありません。まだ悩んでいる人も多くいました。今はそれで大丈夫！自分が「**なぜその高校に行きたいのか？**」をはっきりさせるために、進路について考える、先生や親に相談する、説明会に参加することが大切です。**次回は夏休み明けに実施**します。しばらく期間が空くので、進路について考えておいてください。

＜諸注意＞

①公立高等学校に○○コースとは書かない！

○○コース（例：鳥羽高校スポーツ教養コース）と記入している人がいましたが、**受検区分は「普通科」になります。**グローバル科を受検する人は普通科ではなく、「グローバル科」と記入します。スポーツ総合専攻の人は普通科（スポーツ総合専攻）と記入します。普通科の○○コースは入学してから分かれることが多いので、記入する際は書かないように気を付けましょう。

②私立高等学校は○○コースを記入する！

「普通科」と書いている人が多かったです。ここはコース名を記入します。注意！